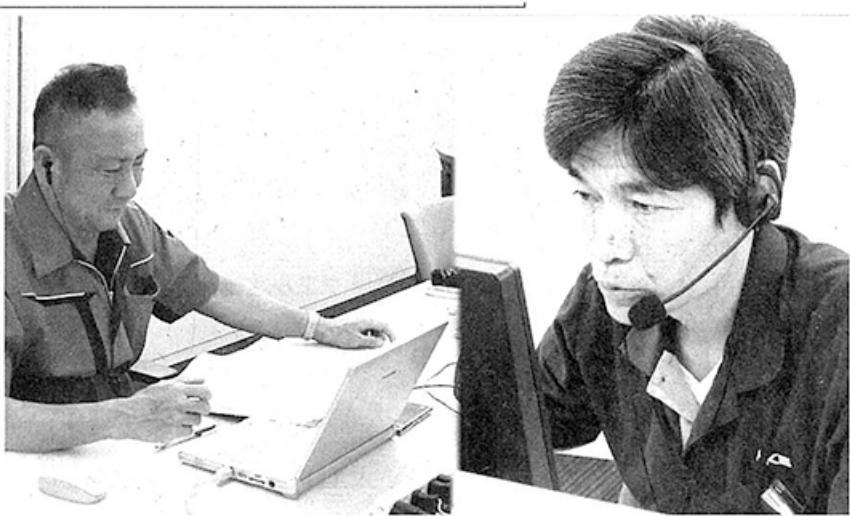


ニューノーマル 時代を支える



新型コロナウイルス感染症拡大により、製造現場では『密』回避で省人化や自動化のニーズが高まっている。NKE(京都市伏見区)はコンベヤーやシリンドー、エアチャックをはじめとした自動化設備を構築する上で必要な各種ユニット製品を生産している。生産ラインの自動化や生産効率向上の方法は、NKE(京都市伏見区)はコンベヤーやシリンドー、エアチャックをはじめとした自動化設備を使用するユニットもこれらをはじめとしたユニットが必要不可欠で、標準品だけの構成では満足を得られないことが多い。同社は標準品販売だけではなく顧客のニーズに合わせたカスタマイズに対応する。新型コロナの影響下で顧客の声を聞くために積極的に活用しているのがウェブ会議。設計者が設計室にいながら営業とともにに顧客の打ち合わせに参加する。カスタマイズ品の製作にはまず、顧客との仕様の打ち合わせが必要。ウェブ会議で設計者が顧客の要望を聞き、その場で提案できることで、従来よりも短期間で提案ができるようになつたという。「搬送や組み立てなど自動化機器の問い合わせが増えている。標準品ではなかなか問題が解決できない顧客の要望にフレキシブルに対応する当社の技術で応えたい」とニューノーマル時代を顧客とともに成長軌道を描く。

ユニット製品 カスタマイズ対応

NKE

技術者がウェブ会議で仕様打ち合わせや、顧客要望にフレキシブルに対応する